



I 教育目標

- 1 学校の教育目標
 - 豊かな心をはぐくみ 自ら学び やり抜く子どもの育成
- 2 児童像
 - はげまし、支え合い、共に伸びる子(やさしく)
 - 主体的に学び、創造力のある子(かしこく)
 - 強い心とたくましい身体をつくる子(たくましく)
- 3 教職員像
 - 子ども、保護者及び地域住民の信頼と期待に応える教職員
 - 研鑽に努め、わかる授業のできる教員
 - 教育目標の達成に向けて、協働できる教職員
- 4 学校像
 - 縦割り活動(異年齢集団)が活発な学校
 - 研鑽に努め、わかる授業のできる教員
 - 夢と感動のある学校



II 経営方針

- 1 ○ 豊かな心、確かな学力、たくましい身体の調和のとれた教育活動を推進する。
- 2 ○ 言語活動を中核にした教育活動を推進する。
- 3 ○ 「元気に登校、楽しく学んで、笑顔で下校できる」教育活動を推進する。
- 4 ○ 教職員、保護者及び地域住民による協働体制「チーム西吉野小」を推進する。

III 教育活動の指針

- 1 言語活動を中核とした授業の改善
 - 言語活動を通して、子どもの意欲を高め、やり抜く力を育むとともに、創造性や創意工夫に富んだ児童を育成するために、主体的・対話的で深い学びを踏まえた授業改善を図る。
- 2 家庭学習への支援
 - 学びノートを通して、やり抜く力を高めるとともに、自己の課題に気付かせ、自らがその課題に粘り強く取り組むよう家庭教育を支援する。
- 3 読書活動の充実
 - 読書に親しむ時間を確保し、学ぶ意欲を高めるとともに、多様な見方・考え方に触れさせる。
- 4 情報教育の充実
 - 情報教育を通して、児童の論理的思考力や課題解決力を育てるとともに、ICTに関する基礎的な知識・スキルを身につけさせるよう、学習内容の充実を図る。
- 5 子どもの自立支援活動の充実
 - 子どもを自立した社会人に育てるため、発達段階に応じた体験活動等(キャリア育)の充実を図る。
- 6 地域との連携
 - 幼稚園・中学校・地域との交流・連携の深化、充実を図るとともに、「ふるさと学習」を通して郷土の発展に寄与する児童を育てる。
- 7 外国語活動の充実
 - グローバル社会の進展に伴い、外国語活動を充実させる。
- 8 道徳教育の充実
 - 縦割り活動を通して、児童の規範意識を高め、道徳的価値に基づいた行動ができる児童を育成する。
- 9 研究・研修の充実
 - 各種の調査結果をもとに、本校の課題を明らかにし、その課題解決に向けた取組を行う。